

たんぽぽ

10月1日に宇部興産中央病院 東部乗継拠点が始まりました。



2018年
10月
91号



地域連携室のイメージ花「たんぽぽ」

たんぽぽの花ことは「真心の愛」「明朗な歌声」幸福を知らせる花、綿毛が地域連携の歌声です。自ら風のにり、地域の中に飛んでいき、地域に医療連携の種子を広げていく…そんな思いを込めた広報紙です。

【病院理念・方針】

- いつでも誰でも安心してかかれる中央病院
常に使命感を持ち協調して行動する中央病院
- 一、医の倫理と良心に従い、より良い医療の提供と医療安全に努めます。
 - 一、患者さんの生命の尊厳と権利を尊重し、患者満足度の向上に努めます。
 - 一、地域の中核病院として関係する地域医療・福祉機関との連携に努めます。
 - 一、経営の健全化と職員満足度の向上に努めます。

地域医療支援病院



医療法人社団
宇部興産中央病院
地域連携室
宇部市大字西岐波750番地
TEL(0836)51-9421

糖尿病週間行事



糖尿病血液内科
井本 忍
医師

またこの時期がやって来ました。11月14日は世界糖尿病デーです。さらに11月14日を含んだ1週間は全国糖尿病週間です。全国で糖尿病に関する講演会や健診・健康相談などの啓蒙活動が行われ、各施設ではブルーサークル、ブルーライトアップなどの装飾やイベントも予定されています。この全国糖尿病週間も54回目を迎えますが今年のテーマはサルコペニアです。サルコペニアとは加齢や病気などにより筋肉量が減少し、筋力低下や身体機能の低下が起こることを言います。運動不足や糖質に偏った食事は筋肉量の低下からサルコペニアを来たしやすく体力低下や転倒、骨折のリスクにもなります。血糖も上がりやすくなります。サルコペニアはご高齢の方だけでなく、やせた若い女性にも注意が必要と言われています。若者でも運動をしないで食事量も少ない(ダイエット中) ^{きゃしゃ}華奢な人の肉体を若サルコとも言っています。たとえ糖尿病があっても病気の悪化や身体機能低下・衰弱を防いで自立した生活(健康寿命)を長く送れるようにするのが今回の目標です。

当院でも11月16日(金)に院内で糖尿病週間行事を企画しています。当院整形外科永尾祐治医師にて『加齢とサルコペニア』の講演会を行います。また今年も病院玄関入り口で血糖・血圧などの身体計測や健康相談を行いますし、食事や糖尿病に関するポスターや展示物も掲示しています。毎年人気の病院食の食事会もあります(要予約)。食事後の各グループ対抗クイズも盛り上がりそうです。奇問、難問もあるようで前もって勉強しておいたほうがよいかもしれません。キーワードはやっぱり“……”ですね! 優勝グループにはご褒美もあるようです。また理学療法スタッフによる実践運動療法も予定しています。『打倒サルコペニア! まだまだ筋力は強くなる』をテーマに運動指導があります。自宅でちょっと空いた時間に運動できるメニューを紹介してもらえます。

通院の方だけでなく、最近病気の事が気になる方、健康に興味のある方は是非お立ち寄り下さい。近隣の皆様のご参加もお待ちしております。

『糖尿病週間行事』ご案内

日時 11月16日（金）

血糖値が気になる方ぜひ参加してみませんか

内容 ◆9：00～11：00
無料検診・健康相談・展示（玄関ロビー）

◆11：00～11：30 糖尿病に関する講演会（別館4階）
「加齢とサルコペニア」 整形外科 永尾祐治医師

◆12：00～13：30 糖尿病食試食会（別館4階）**要予約**
食事前後の血糖測定・糖尿病クイズ（景品あり）も行います。
ご希望の方は下記の連絡先にお問い合わせください
予約 先着25名 参加費 500円
連絡先 栄養管理室 51-9964（9時～17時）

◆13：45～14：15 運動指導（別館4階）
「打倒サルコペニア！
まだまだ筋力は強くなる」理学療法士 中川 秀一 他
運動しやすい服装でお越し下さい。



マンモグラフィ装置

画像診断室長 小田真一郎

国立がん研究センターの2014年の統計によると、日本人女性の11人に1人が乳がんを発症し、乳がんが原因の死亡は67人に1人（30～64歳では、がんの死亡原因1位）、また、若ければ若いほど乳がんの占める割合が多くなっています。この乳がん増加への対応を強化するため、当院では2つの装置を導入しました。

まず、当院の健診センターでは、2006年から日本乳がん検診精度管理中央機構により施設認定を受け、撮影する技師（全て女性）も同機構により認定を受けた技師が担当し、年間2000件のマンモグラフィを行っています。さらに読影支援システム（CAD）を搭載したビューワー（画像観察装置）を導入しました。これにより、読影する医師の負担を減らしつつ、乳がんでは問題となる極微小な病変を発見することができました。

また、新館画像診断室には、外来患者さんの診療目的で最新のフラットパネル搭載のマンモグラフィ装置を導入しました。紹介患者さんや検診後の精密検査をさらに精度良く行えるようになりました。そしてこのマンモグラフィ室は花柄の壁紙を使用するなど、患者さんにリラックスしていただけるような雰囲気になっています。（写真）

乳がんは早期に発見による適切な治療で90%以上が治癒するといわれています。早期発見のために、定期検診と、万が一所見が発見されたあとのマンモグラフィを当院で受けることをお勧めします。

新館マンモグラフィ装置：GE社・Senographe Pristina
検診センタービューワー：ネットカム社・mammodite

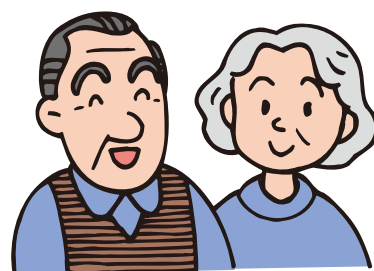


これは平成28年3月策定の宇部市地域公共交通網形成計画に基づき宇部市の東部乗継拠点として整備されたものです。

- ◆施設は宇部興産中央病院が所有
「宇部市&交通局」へ無償貸与、「宇部市&交通局」が使用する形です。
- ◆日常の維持管理は宇部興産中央病院が行います。

この乗継拠点は市民の交通の利便性・快適性を高めるものですが、宇部興産中央病院は医療の提供だけでなく、乗継拠点を東部地区の核たる地域コミュニティ拠点として新たな公共的空間を創造していきます。

宇部市営バス東部乗継拠点完成
(当院玄関横 平成30年10月1日 供用開始)



宇部興産中央病院

バス待合室を含めたコミュニケーションスペース



中央病院線 阿知須線 新山口線

国道のバス停がなくなり、国道を通る路線バスのすべてが 病院玄関横の拠点で発着します。待合室へベンチが三脚あり、全天候安心で待ち時間を快適に過ごせます。

患者さんに優しい
バス乗継拠点ができました。



バスロケーションシステムのデジタルサイネージにより、これから出発する数本先の路線バスやその遅れなどのバスの運行状況を確認できます。

「市民病的」な役割の病院として将来にわたり、安心して「宇部興産中央病院」をご利用ください！

デジタルサイネージは 11月中旬設置予定

東部乗継拠点には特徴がいっぱい！

- この拠点から、新山口線、阿知須線が 新設され **2つの乗り場**になります。東方面の患者さんも当院の利用が便利になります。また、便数も増えます。



- 同時に路線**バスが2台**が着きます。



コミュニティスペースの利用

○このスペースで催し物を企画します

○床面に表示され「平均台」や「ケンケンパ」を利用して、健康増進のための軽運動ができるなど、待ち時間を有意義に過ごせます。



送迎用エリアの設置

○車椅子や足の悪い方が安全に自家用車に乗降できる専用の屋根付きのエリアを玄関の西側全域に設けました。



コスモ・コンサートのご案内

10月6日(土) 日本フィルハーモニー交響楽団 弦楽四重奏 コンサートは、台風25号の接近に伴い中止となり、非常に残念でした。

今後の予定

11月17日(土) 14:00~14:30 ピアノ 藤井 朝子

12月 8日(土) 14:00~14:30 フルート 武居絢子、バリトン 吉田洋一、ピアノ 岡本道子
是非、足をお運びください。

お問合せ 地域連携室 0836-51-9421まで



糖尿病教室 11月のご案内

11月7日(水)

- ・糖尿病と病態と検査値(医師)
- ・食事療法の基本と食品交換表の使い方(管理栄養士)

11月14日(水)

- ・献立の立て方について(管理栄養士)
- ・シックデイ(糖尿病看護認定看護師)

11月21日(水)

- ・運動療法について(理学療法士)
- ・薬物両方について(薬剤師)
- ・足のお話(糖尿病看護認定看護師)

※お薬手帳を持参してください

11月28日(水)

- ・糖尿病の合併症について(医師)
- ・嗜好品、外食について(管理栄養士)

申込み不要! 無料!
どなたも参加できます。



時間: 13時30分 ~ 15時

場所: 別館2階 第3会議室

是非、参加してみてください!!!

CS向上委員会のメンバーで院内清掃活動を行いました!

9月26日(水)

患者さんに少しでも気持ちよく来院いただけるよう昨年からの定期的な院内清掃活動をはじめました。

CSメンバーで空き缶や紙くずなどを拾い集め気持ちの良い時間をすごしました。



秋の花壇コンクール!

ガーデニング部では、秋の花壇コンクールにエントリーし夏の間水やりを頑張りましたが、残念ながら入選できませんでした。

次回はもっときれいに花を咲かせて、患者さんに「癒し」をお届けし、花壇コンクールの入選を目指したいと思います。

